

さいたま市議団ニュース

日本共産党

No.862
2020.1.26

発行

日本共産党さいたま市議会議員団
TEL 048-829-1811 FAX 048-833-8165
http://www.jcp-saitama.jp/

神田よしゆき とば めぐみ
とりうみ敏行 金子 あきよ
松村 としお たけこし 連
久保 みき

4月から学校給食費が値上げ?!

食材費の値上げは保護者負担にするな



食1食あたり小学校4.96円、中学校5.39円上昇している(2)副食の各品目の物価上昇率は平均7.12%(2013年度から2018年度)で、1食あたり小学校9.92円、中学校12.96円である、とのことで、あわせて小学校14.88円(税込16.07円)、中学校18.35円(税込19.81円)とのことでした。

申し入れでは、学校給食は食育の基本であり、本市は全校で自校給食が実施され、あたたかくておいしいと評判であること、一方で日本社会では格差と貧困が広がり、消費税が10%に増税されるなかで子育て世帯にとっては給食費をはじめとする学校教育費にかかる負担が重くのしかかっていることを指摘。各自治体の努力により、むしろ減免や無償化が広がっており、値上げは認められない、としています。

1月14日、党市議団は市教育委員会に対して、「給食費の値上げに関する緊急の申し入れ」をおこないました。これは昨年12月、市教育委員会より、来年度の予算編成に関して、さいたま市立小・中学校の給食費の値上げを検討しており、詳細については予算の調整のなかで決定されるとの説明を受け、申し入れをおこなったものです。

市の資料によると、値上げの根拠は(1)主食や牛乳の価格が「物価上昇」により給

2月議会がはじまります



神田よしゆき市議 とりうみ敏行市議

2月4日から3月19日までの45日間、2月議会が開催されます。代表質問は2月10日～2月13日までで、党市議団から神田よしゆき市議ととりうみ敏行市議が登場します。

2020年度の予算議案を審査する予算委員会は2月21日から3月12日まで開かれ、久保みき市議ととばめぐみ市議が委員として審査に加わります。

今議会では「さいたま市次期総合振興計画(案)」についても審議されます。これまで本市は総合振興計画「2020さいたま

希望(ゆめ)プラン」を指針としてきましたが、2020年度で満了となるため、あらたな総合振興計画を策定します。ぜひ傍聴にお越しください。

請願のしめきり

1/27(月)17:00

請願の提出には紹介議員が必要です

学校給食費の値上げ案

	現行		今回改定		保護者負担額(年額)
	1食	月額	1食	月額	
小学校(値上げ額)	244円	4100円	260円(+16円)	4380円(+280円)	3080円増
中学校(値上げ額)	298円	4800円	317円(+19円)	5130円(+330円)	3630円増

市は値上げの理由を「物価上昇のため」としていますが、神田よしゆき市議は「消費増税などの影響もあり、給食食材費が値上げしているのは理解できるが、物価上昇分の負担は保護者に押しつけるのではなく、公費でまかなうべき」と述べました。また、値上げに

よる影響額(保護者の負担増分)は約3億円と試算されていることも明らかになりました。

対応した山本健康教育課長は「市民からもたびたび給食費の負担を軽減してほしいという請願が出ており理解できるが、公費負担はむずかしい」と述べました。

市民会館うらわ 駅前再開発ビルへの移転で120億円



2019年12月議会に、市民会館うらわに関する議案がかけられました。市民会館うらわは、1971年に浦和市民会館としてオープンしました。現在はか

なり老朽化しており、耐震に問題があるため2021年3月までに取り壊します。

市は、現在地に建て替えるのではなく、浦和駅西口に建設予定の再開発ビル（地上27階、地下2階）に入れる予定です。文教委員会の議案質疑のなかで、現在地で建て替えた場合の経費は70億円にもかかわらず、駅前再開発ビルに移転した場合は120億円も

さいたま市本庁舎整備で3カ所の候補地 課題多く整備可能か不透明

本庁舎の規模、位置、機能など、本庁舎整備に関する基本的な考え方を審議する、「さいたま市本庁舎整備審議会」が2018年に答申を出したことを受けて、実際に整備可能な地区がさいたま新都心周辺にあるかを検討した「さいたま市本庁舎整備検討調査報告書」が、昨年12月にまとまりました。

候補の地区は「効果的、効率的な行政運営が行える庁舎」「防災中枢拠点として災害に対応できる庁舎」などの7つの機能を有し、規模は床面積4万㎡、さいたま新都心駅周辺を条件に検討されました。

報告書は適地として、①食肉中央卸売市場他街区（大宮区吉敷町2丁目4万

3770㎡）②コクーン2、3街区（吉敷町4丁目6万7796㎡）③さいたま新都心バスターミナル他（北袋町1丁目1万7317㎡）の3街区をあげています。ただし、どの候補地についても、開発ができる状況にあるか、土地の買収ができるかなど、多くの課題を残しており、実際に本庁舎の整備ができるかは不透明です。

議会としては、この調査報告書等も参考にして、本庁舎や各区役所の在り方、本庁舎の機能、規模、コストなどを特別委員会で議論します。

日本共産党市議団は、数百億もの莫大な費用をかけた新庁舎が必要なのかも含め、慎重に検討していきます。

かかることが明らかになりました。また使用できない期間についても、建て替えでは3年～3年半のところ、駅前移転では早くても4年とのことでした。

市は「駅前に移れば利便性が向上する。より一層の文化の発信につながる」と答弁しま

したが、久保みき市議は「いまの場所で築き上げてきた歴史と文化があり、現在地だから成り立つ催し物もある。そのような文化を捨てて駅前のビルに入れてしまって本当にいいのかが問われる」と述べて議案に反対しましたが、他会派の賛成で可決しました。

利用者家族とともに市と交渉する金子市議（中央区）



南区のデイサービスが突然の閉鎖 市は責任をはたせ

し求めました。しかし法人は「廃止届を提出し、職員が退職してしまったため、これ以上のサービス提供はできない」という態度です。

昨年11月下旬、南区鹿手袋のデイサービス「ハートランド浦和」から、利用者に対して、突然、明確な説明もないまま「12月30日をもって閉鎖する」という通知が届きました。これに驚いて困惑した利用者やご家族から市議団に相談が寄せられました。

市議団は市に対して「①事実経過をきちんと伝えるための説明会の開催②利用者全員の移行先が決まるまで責任を果たすこと、の2点について法人に強く指導してほしい」と、繰り返

この問題にとりくんでいる金子あきよ市議は「226人の利用登録者のうち1割以上の人がある介護保険サービスを利用できない状況なのは看過できない（1月15日現在）。とくに介護度の重い利用者が通えるデイサービス事業所の確保が大きな課題」と話しています。

市議団として引き続き、介護保険事業者を指導監督するさいたま市の責任も明らかにして、利用者やご家族のみなさんの安心のために力を尽くしていきます。

あなたの身近な議員です



市議(北区)

神田よしゆき



市議(浦和区)

とりうみ敏行



市議(緑区)

松村としお



市議(桜区)

久保みき



市議(見沼区)

とばめぐみ



市議(南区)

金子あきよ



市議(中央区)

たけこし連